

防災教育チャレンジプラン

最終報告

山口県立大学
災害ボランティア実行委員会ぶちボラYP勇気

ぶちボラYP勇気とは



東日本大震災発生!!!

学生の声により
有志が集まり結成!

災害ボランティア実行委員会

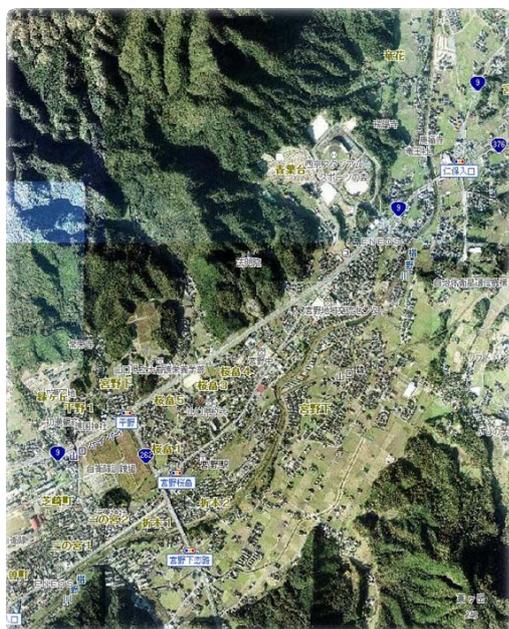
ワイピーユウキ

ぶちボラYP勇気

私たちの住む地域について



山口市宮野地区



人口

• 15,671人

主な
災害

• 暴雨、豪雨、地すべり、
洪水、高潮、豪雪、地震
• 水害が多い

川

• 槇野川(ふしのがわ)

プラン概要

プラン名

学生による地域をつなぐ防災プロジェクト

大学生が地域の防災を知る

地域住民の防災意識の向上

地域のネットワーク構築

プランの特徴

防災豆知識
BOOKの作成

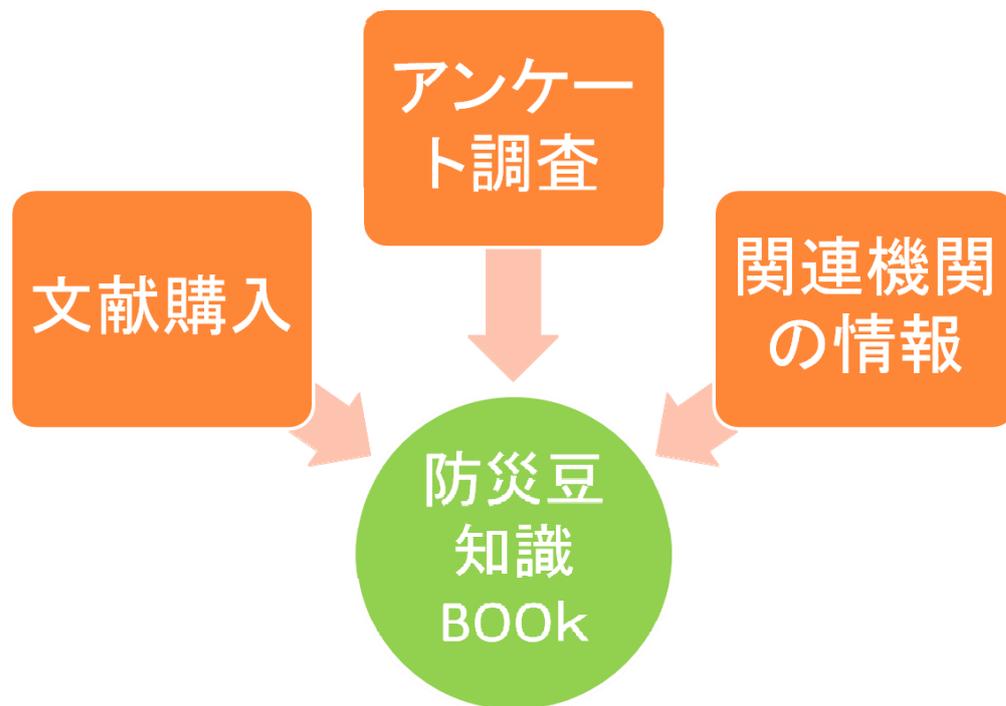


チャレンジ!

大学生と
地域をつなげる



防災豆知識BOOK



文献購入



文献の一部



アンケート調査(サロン)

アンケート項目 7項目

男性3人、女性7人
平均年齢 〇歳



- ・災害時に不安な事
- ・もしものときのために知っておきたいこと
- ・災害時に欲しい情報
- ・学生への要望

など

関連機関からの情報提供

宮野地域交流センター

- **災害時の役割・機能**
-災害時に中心となる。



- **避難所の備え**
→常備されているわけではなく、
災害時に支給。
→ただし数に限りがある。

その他

市役所

大学

BOOKの目次

いざというときのチェックリスト

- 心構え、準備対策、準備物
- 女性・赤ちゃん、高齢者のための準備物
- オリジナルチェックリスト記入欄

コラム～災害時に役立つエッセンシャルオイル～

地域交流センターについて

災害時の日用品活用術

- サランラップ
- ツナ缶で簡単ランプ

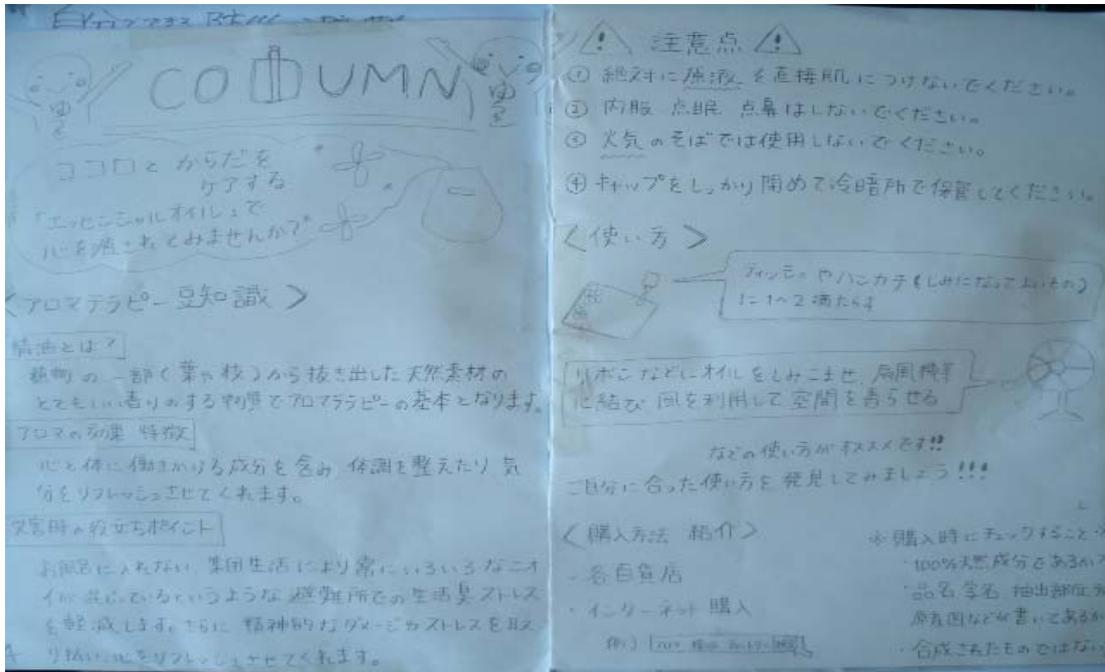
宮野地域避難所一覧

緊急連先用紙

- 電話番号欄
- 171の方法



コラム



ハンドトリートメントでの癒しの提供



ハンドトリートメント実施活動



学祭



チャリティ・フリーマーケット



地域のイベントにて(福祉の市)



地域のイベントにて2(商店街)



山口大会のブースにて



研修を受け、技術を身につけて行う



練習風景



学長先生にも(^_^)



活動成果

知識

防災の方法
地域の特徴

つながり

小学校
地域の方々

ニーズ
発見

大学生のニーズ
地域住民のニーズ
etc



知識(防災)



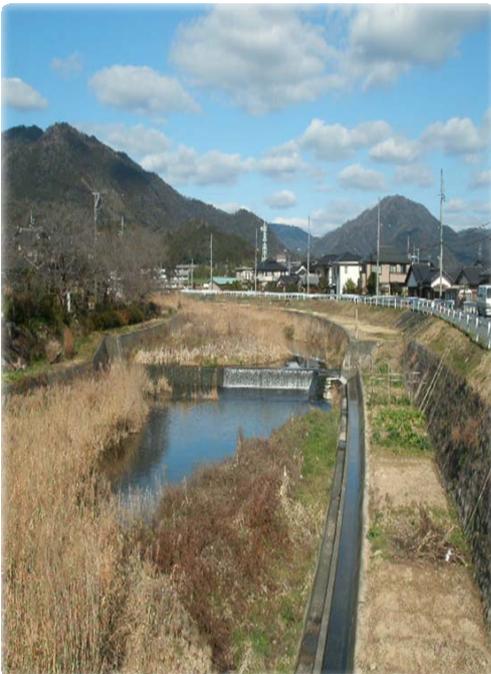
* 非常食の種類

…ごはん類だけでも数十種類のバリエーションがある！

* 災害グッズの入手方法

…100円均一でも購入できるものもある。

知識(地域について)



* 宮野地域は水害が多い

…上流には川の水位計があるので危険度を知ることができる。

* 避難所の場所

…大学は避難所ではなかった。

つながり(小学校)



地域の方々(避難訓練の様子)



避難訓練



避難訓練(団地)



大学生のニーズ

* 避難所の把握

☞「大学に避難する」という声が多いが、大学は避難所になっていないため物資などもない。

* 災害時の備えなどの知識

* 地域の特性を知る

☞「山口は災害が少ない」という油断。



地域住民のニーズ



* (災害時に)何をしたらよいか日頃より連絡、協議しておいてほしい

* 災害について正しい情報がほしい

* はっきりとした避難場所を知りたい

* 防災への関心を深める

活動を通じて

*活動を段階的に考えることの重要性を知った。

☞ニーズ調査や文献で学んだり

*地域の方々と接する中で大学生への期待があることが分かった。

☞「家具を運んでほしい」など

*BOOKを一から作成するのは大変だが
今までの活動の成果が詰まっているとも感じた。

☞災ボラの集大成！

*学生も初めての試みで迷いや苦悩も
あったがその分結束力が強まった。



今後の活動

学生主催のフォーラムを開催

- 地域防災をテーマとしたフォーラム
- 地域住民、他大学も参加

防災豆知識BOOKの活用

- サロン活動で使用



フォーラム

大学生
発！！

いのちをまもる防災と災害ボランティアフォーラム
2013～地域防災～

○日時:

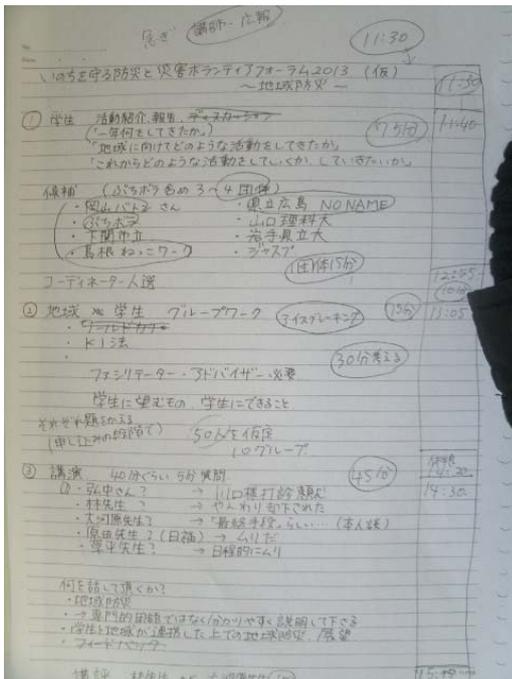
2月23日土曜日



○場所:

山口県福祉会館

フォーラムの計画の様子



←計画書(2013年1月11日)

目標

災害時に協力し合える関係



大学生
同士

つながり

大学生
と地域
住民



微力だけど無力じゃない



ご清聴ありがとうございました♪

ぶちボラYP 勇気イメージキャラクター



- 災害時の備えに関するアンケート
- **質問1 非常用持ち出し袋は用意してありますか**
- 用意してある...7人 用意していない...3人

- **袋の中に何が入っているか**
- 預金通帳、保険証、懐中電灯、スリッパ、財布、タオル、下着一式、電池、ティッシュ、ビニール風呂敷、乾パン、飲料、

- **質問2 災害時に何を持っていきますか**
- 頭巾、携帯電話、ラジオ、位牌、カップラーメン、飴、帽子、毛布、現金、保険証、通帳、小銭、スリッパ、ポケットラジオ、手ぬぐい、紙、ペン

- **質問3 災害が起きた時何が1番不安ですか**
- 正しい情報
- 地域の人の様子(ケアハウスの住民だから)
- 家の倒壊、停電、断水、家族の安否、県外にいる子ども、水害

- 質問4 もしもの時のためにどんな事を知っておきたいですか
- 避難場所、家族や世話人の連絡先、避難通路、しっかりとした建物、はっきりとした避難場所、停電、断水、天気、
- 質問5 災害時に1番欲しい情報はなんですか
- 集合場所、災害の様子、ライフライン、親戚の安否、現状のニュース、詳しい情報・場所、食事、寝る場所
- 質問6 学生または地域に対して要望があれば教えてください
- ・何をしたらよいか日頃より連絡、協議しておいてほしい
- ・メガホン等を使い、リーダーの適切な指揮
- (災害とは関係ないが)
- 学生に家具の移動をお願いしたい

- 年齢 70代 6人 80代 3人 90代 1人
- 性別 男 3人 女 7人
- 家族構成
- 単身家族 2人
- 高齢者2人暮らし 5人
- 子どもと同居(1人) 1人



災害時の癒し

災害時には…

生活臭ストレス

精神的なダメージ

ストレス



癒しが必要！

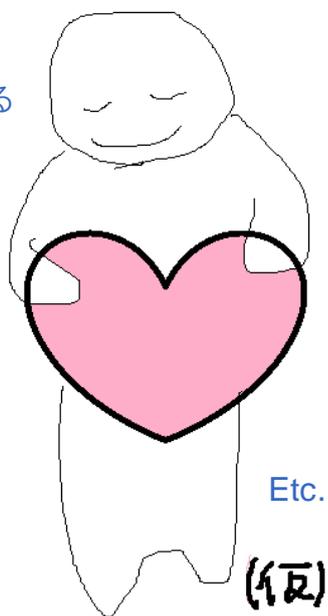
香りの効果

気分をリフレッシュさせる

体調を整える

感染症予防

Etc...



(12)

